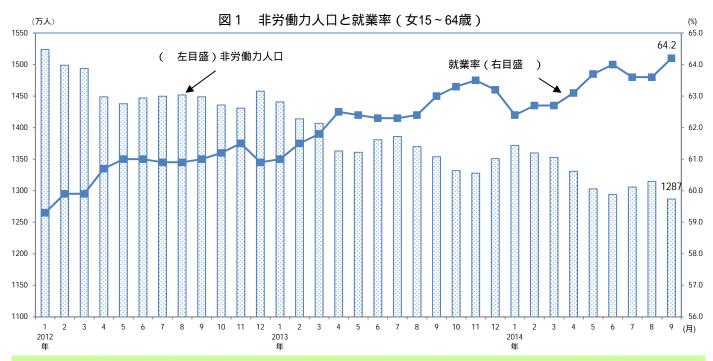
非労働力人口女性の就業希望状況

現在,女性の労働市場における活躍が期待されている中,15~64歳の女性の就業率が,2014年9月に過去最高の64.2%となるなど,労働市場への参入が進んでいます。その状況を見る上で,就業者でも完全失業者でもない非労動力人口の動向が注目されていますので,15~64歳の女性の非労働力人口のうち,就業を希望している人について詳しく見てみます。

非労働力人口と就業率の推移

15~64歳の女性の就業率は,2014年9月に64.2%と前年同月に比べ1.2ポイント上昇し,過去最高となりました。一方,15~64歳の女性の非労働力人口は,前年同月に比べ67万人減少し,1287万人と2012年2月以降,32か月連続で減少し,過去最少となりました。これらの数値から,15~64歳の女性は,非労動力人口から労働市場に参入し,就業に結びついている傾向があると考えられます。



就業希望者の半数以上が25~44歳

15~64歳の女性の非労働力人口について,就業希望の有無の状況をみると, 2014年 7 ~ 9 月期平均で就業希望者は273万人(21.0%),就業非希望者は977万人(75.2%)となりました。

さらに,就業希望者について年齢階級別にみると,2014年7~9月期平均で35~44歳が88万人(32.2%),25~34歳が69万人(25.3%)と25~44歳で半数以上を占めています。

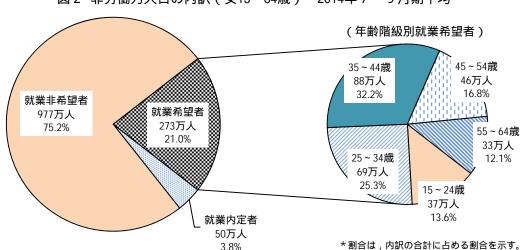


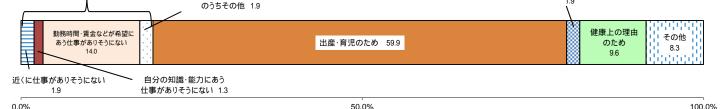
図2 非労働力人口の内訳(女15~64歳)-2014年7~9月期平均-

25~44歳の就業希望者の約6割は「出産・育児のため」求職活動をしていない

女性の就業希望者の半数以上を占めている25~44歳について,求職活動をしていない理由をみると,2014年7~9月期平均で「出産・育児のため」が94万人(59.9%),「勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない」が22万人(14.0%)となっています。

表 1 , 図 3 非求職理由別就業希望者(女 25~44歳)-2014年7~9月期平均-

		((万人,%)
	実数	対前年同期 増減	割合
就業希望者	157	-6	-
適当な仕事がありそうにない(以下 5 項目の合計)	32	-3	20.4
近くに仕事がありそうにない	3	-3	1.9
自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない	2	0	1.3
勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない	22	0	14.0
今の景気や季節では仕事がありそうにない	0	0	-
その他	3	-2	1.9
出産・育児のため	94	-4	59.9
介護・看護のため	3	-2	1.9
健康上の理由のため	15	3	9.6
その他	13	3	8.3



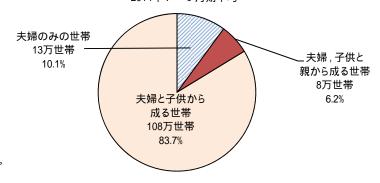
「夫婦と子供から成る世帯」で25~44歳の女性(妻)の就業希望者が多い

適当な仕事がありそうにない

また,夫婦のいる世帯の家族類型別に,25~44歳の妻のうち就業希望者がいる世帯をみると,2014年7~9月期平均で「夫婦と子供から成る世帯」が108万世帯(83.7%),「夫婦のみの世帯」が13万世帯(10.1%)となっています。

図4 世帯の家族類型別(夫婦のいる世帯)就業希望者(妻25~44歳)がいる世帯 - 2014年7~9月期平均-

介護・看護のため



- *割合は,内訳の合計に占める割合を示す。
- *「夫婦と親から成る世帯」は0万世帯のためグラフに示していない。

【参考:関連する統計表】

適当な仕事がありそうにない 20.4

図 1

- ・労働力調査(基本集計)長期時系列データ 表 1 b 3 非労働力人口【年齢階級(10歳階級)別】
- ・労働力調査(基本集計)長期時系列データ 表 1 b 4 就業率【年齢階級(10歳階級)別】 図 2
- ・<u>労働力調査(詳細集計)結果原表 1表 前職の有無・就業希望の有無・就業可能時期,年齢階級・世帯の種類・</u> 世帯主との続き柄・教育・希望している仕事の形態別非労働力人口

表1,図3

- ・労働力調査(詳細集計)結果原表 3表 求職活動の有無及び時期・年齢階級・世帯の種類・世帯主との 続き柄・ 教育,前職の有無・非求職理由別就業希望の非労働力人口 図4
- ・労働力調査(詳細集計)結果原表 1表 妻の年齢階級,妻及び夫の就業状態・農林業・非農林業・従業上の地位・ 月末1週間の就業時間・就業希望の有無・仕事からの収入(年間)・夫の求職理由,世帯の家族類型別夫婦のいる 世帯数(世帯の家族類型4区分)